

目標達成計画

作成日：平成 23年 7月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 地域とのつながりを持ち、安全を確保できる支援づくり					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者の重度化等の理由から外出の機会が減ってきている。また、近隣住民の来訪も少ない。	利用者の外出等が難しくなっているため、近隣住民の方などにホームへ足を運んでもらうようにする。外出可能な利用者は地域の行事に参加する。	運営推進会議の際、自治会長・民生委員に相談し、地域の行事に参加する。グループホームとして、地域の方とどのような関わりを図ればよいのかか助言をうける。	6ヶ月
2	4	運営推進会議を行なっているが、なかなか地域交流が図れない。	自治会長、民生委員協力のもと、地域交流を図っていく。	同上	6ヶ月
3	35	夜間の避難訓練が行えていない。	夜間の避難訓練を行う。	夜間に行えない場合は、昼間、夜間を想定した避難訓練を行う。地域の方にも参加してもらえよう働きかける	6ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。